

令和6年度

成田市簡易水道事業会計予算書

議案第 4 2 号

令和 6 年度成田市簡易水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和 6 年度成田市簡易水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給 水 戸 数	1, 2 6 2 戸
(2)	給 水 人 口	3, 0 9 6 人
(3)	年 間 総 配 水 量	3 4 2, 6 1 3 m ³
(4)	一 日 平 均 配 水 量	9 3 9 m ³
(5)	年 間 総 給 水 量	3 3 8, 6 4 8 m ³
(6)	一 日 平 均 給 水 量	9 2 8 m ³

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第 1 款	水 道 事 業 収 益	3 2 3, 0 4 1 千円
第 1 項	営 業 収 益	8 0, 9 3 9 千円
第 2 項	営 業 外 収 益	2 4 2, 1 0 2 千円
	支	出
第 1 款	水 道 事 業 費 用	3 2 2, 6 9 2 千円
第 1 項	営 業 費 用	2 9 2, 4 9 3 千円
第 2 項	営 業 外 費 用	2 8, 0 9 9 千円
第 3 項	特 別 損 失	1 0 0 千円
第 4 項	予 備 費	2, 0 0 0 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額62,840千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,254千円及び過年度分損益勘定留保資金60,586千円で補てんするものとする。)

	収	入
第1款	資 本 的 収 入	97,052千円
第1項	企 業 債	24,700千円
第2項	出 資 金	72,352千円
	支	出
第1款	資 本 的 支 出	159,892千円
第1項	建 設 改 良 費	24,885千円
第2項	企 業 債 償 還 金	134,507千円
第3項	予 備 費	500千円

(企 業 債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
成田市簡易水道事業	24,700千円	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利債に借り換えすることができる。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 29,813千円

(他会計からの補助金)

第8条 簡易水道事業の経営補助のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、136,555千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、1,049千円と定める。

令和6年2月22日提出

成田市長 小 泉 一 成

令和6年度成田市簡易水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 水道事業収益			323,041	
	1 営業収益		80,939	
		1 給水収益	80,894	
		2 その他営業収益	45	
	2 営業外収益		242,102	
		1 給水申込納付金	2,860	
		2 他会計補助金	202,792	
		3 長期前受金戻入	36,009	
		4 雑収益	441	

(支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 水道事業費用			322,692	
	1 営業費用		292,493	
		1 原水及び浄水費	51,376	
		2 配水及び給水費	91,705	
		3 総係費	25,509	
		4 減価償却費	116,848	
		5 その他営業費用	7,055	
	2 営業外費用		28,099	
		1 支払利息	25,801	
		2 消費税及び地方消費税	2,298	
	3 特別損失		100	
		1 過年度損益修正損	100	
	4 予備費		2,000	
		1 予備費	2,000	

資本的収入及び支出

(収 入)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考
1 資本的収入			97,052	
	1 企業債		24,700	
		1 企業債	24,700	
	2 出資金		72,352	
		1 負担区分に基づく出資金	72,352	

(支 出)

款	項	目	予 定 額 (千円)	備 考	
1 資本的支出			159,892		
	1 建設改良費		24,885		
		1 営業設備費		91	
		2 改良費		24,794	
	2 企業債償還金		134,507		
		1 企業債償還金		134,507	
	3 予備費		500		
		1 予備費		500	

令和6年度 成田市簡易水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)
 (単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	0
減価償却費	116,848
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	220
長期前受金戻入額	△ 36,009
支払利息	25,801
未収金の増減額 (△は増加)	17,442
未払金の増減額 (△は減少)	7,081
小計	<u>131,379</u>
利息の支払額	<u>△ 25,801</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	105,578
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	<u>△ 22,631</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 22,631
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	24,700
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 134,507
他会計からの出資による収入	<u>72,352</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 37,455
資金増加額 (又は減少額)	45,492
資金期首残高	<u>177,900</u>
資金期末残高	223,392

給 与 費 明 細 書

1. 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数 (人)		給 与 費				法定福利費	合 計
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計		
本 年 度	0	3	0	13,314	10,440	23,754	6,059	29,813
前 年 度	0	3	0	12,418	9,664	22,082	9,179	31,261
比 較	0	0	0	896	776	1,672	△ 3,120	△ 1,448

(単位 千円)

手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特殊勤務 手 当	時間外勤務 手 当	管 理 職 手 当	期末・勤勉 手 当	休日勤務 手 当
	本年度	0	1,731	0	342	0	2,187	0	6,140	40
	前年度	120	1,631	0	414	0	2,097	0	5,362	40
	比 較	△ 120	100	0	△ 72	0	90	0	778	0

2. 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	説 明	備 考	
給 料	千円 896	1. 給与改定に伴う増減分	千円 41	千円	給与改定の状況 前年度 給与の改定率 1.27% 給与改定の実施時期 令和5年4月
		2. 昇給に伴う増加分	81		平均昇給率 1.54%
		3. その他の増減分	774		職員数の異動状況 (現に在職する職員数) (その他) (計) 本年度 3 人 0 人 3 人 前年度 3 人 0 人 3 人 増 減 0 人 0 人 0 人
手 当	776	1. 制度改正に伴う増減分	133	期末・勤勉手当 133	年間支給率 4.40月分 → 4.50月分
		2. その他の増減分	643	扶養手当 △ 120 地域手当 100 通勤手当 △ 72 時間外勤務手当 90 期末・勤勉手当 645	

3. 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		企業一般職
令和6年1月1日現在	平均給料月額	360,700 円
	平均給与月額	431,620 円
	平均年齢	50 歳 0 月
令和5年1月1日現在	平均給料月額	333,833 円
	平均給与月額	411,531 円
	平均年齢	44 歳 3 月

(2) 初任給

区 分	企業一般職	企業技能労務職	一般会計の制度	
			一般行政職	技能労務職
高校卒	170,900 円	185,400 円	170,900 円	185,400 円
大学卒	202,400 円	(18歳運転手の場合)	202,400 円	(18歳運転手の場合)

(3) 級別職員数

区 分	企 業 一 般 職			区 分	企 業 一 般 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)		級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和6年1月1日 現	9	0	0	令和5年1月1日 現	9	0	0
	8	0	0		8	0	0
	7	0	0		7	0	0
	6	0	0		6	0	0
	5	2	66.7		5	2	66.7
	4	1	33.3		4	1	33.3
	3	0	0		3	0	0
	2	0	0		2	0	0
	計	3	100.0		計	3	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
企業一般職	主 事	主任主事	副 主 査	主 査	係 長	課長補佐	課 長	部 長

(4)昇給

区 分		企 業 一 般 職	
本 年 度	職 員 数 (A)	3 人	
	昇給に係る職員数 (B)	2 人	
	号 給 数 内 訳	4号給	1 人
		6号給	1 人
	比 率 (B)／(A)	66.7 %	
前 年 度	職 員 数 (A)	3 人	
	昇給に係る職員数 (B)	3 人	
	号 給 数 内 訳	1号給	1 人
		4号給	2 人
	比 率 (B)／(A)	100.0 %	

(5)特殊勤務手当

区 分	企 業 一 般 職
給料総額に対する比率	0.00 %
支給対象職員の比率 (令和6年1月1日現在)	0.0 %
支給対象職員1人当たり平均支給月額	0 円
代表的な特殊勤務手当の名称	用 地 等 交 渉 手 当

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月	12月			
本 年 度	(1.175 月分) 2.250 月分	(1.175 月分) 2.250 月分	(2.35 月分) 4.50 月分	有	
前 年 度	(1.150 月分) 2.200 月分	(1.150 月分) 2.200 月分	(2.30 月分) 4.40 月分	有	
一般会計の制度	(1.175 月分) 2.250 月分	(1.175 月分) 2.250 月分	(2.35 月分) 4.50 月分	有	

※ 支給期別支給率及び支給率計の（ ）内は、定年前再任用短時間勤務職員に係る支給率である。

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最高限度	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分	定年前早期退職特例措置 2%~20% 加算	

(8) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	
扶 養 手 当	同	じ
地 域 手 当	同	じ
住 居 手 当	同	じ
通 勤 手 当	同	じ

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの 支払義務発生 (見込)額		当該年度以降の 支払義務発生 予 定 額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	損益勘定 留保資金	その他
簡易水道料金等徴収事務委託料	千円 52,916 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	令和元年度から 令和5年度まで	千円 40,345	令和6年度から 令和7年度まで	千円 16,238 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>	千円 0	千円 0	千円 16,238 <small>消費税を加えた額の範囲内</small>
浄水場運転保守管理業務委託料	295,350	令和4年度から 令和5年度まで	50,710	令和6年度から 令和9年度まで	202,884	0	0	202,884
公営企業会計システム借上料	4,769	令和4年度から 令和5年度まで	940	令和6年度から 令和9年度まで	3,759	0	0	3,759
自家用電気工作物保安管理業務委託料	363	令和5年度	—	令和6年度	363	0	0	363
原水・浄水水質検査業務委託料	10,076	令和5年度	—	令和6年度	10,076	0	0	10,076
放射性物質検査業務委託料	310	令和5年度	—	令和6年度	310	0	0	310
量水器購入	1,049	令和5年度	—	令和6年度	1,049	0	0	1,049

令和6年度 成田市簡易水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		56,598	
ロ 建物	317,833		
減価償却累計額	<u>△162,013</u>	155,820	
ハ 構築物	3,677,748		
減価償却累計額	<u>△1,525,482</u>	2,152,266	
ニ 機械及び装置	1,215,271		
減価償却累計額	<u>△1,002,890</u>	212,381	
ホ 車両運搬具	1,848		
減価償却累計額	<u>△1,756</u>	92	
ヘ 工具、器具及び備品	16,822		
減価償却累計額	<u>△16,040</u>	782	
ト 建設仮勘定		7,993	
有形固定資産合計		<u>7,993</u>	2,585,932
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		<u>638</u>	
無形固定資産合計			<u>638</u>
固定資産合計			<u>2,586,570</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金			223,392
(2) 未収金		75,267	
貸倒引当金		<u>△22</u>	75,245
(3) 貯蔵品			<u>24</u>
流動資産合計			<u>298,661</u>
資産合計			<u><u>2,885,231</u></u>

負債の部

(単位 千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,294,763		
企業債合計		1,294,763	
固定負債合計			1,294,763
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	135,715		
企業債合計		135,715	
(2) 未払金		27,992	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	2,375		
引当金合計		2,375	
流動負債合計			166,082
5 繰延収益			
長期前受金		1,835,901	
長期前受金収益化累計額		△978,178	
繰延収益合計			857,723
6 資本金			
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 補助金	16,583		
ロ 受贈財産評価額	16		
資本剰余金合計		16,599	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	0		
利益剰余金合計		0	
剰余金合計			16,599
資本合計			566,663
負債・資本合計			2,885,231
資本の部			550,064

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法による。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	13～50年
構築物	10～60年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～5年
工具、器具及び備品	2～15年

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

・減価償却の方法 定額法による。

(3) リース資産

・所有権移転フラインクス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外フラインクス・リース取引に係るリース資産

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上していません。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、繰出基準に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は775,413千円である。

2 引当金の取り崩し

(1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、6月分期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として3,559千円を支給(支払)するため、賞与引当金2,155千円を取り崩す。

- (2) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し
 当年度において、債権の貸倒れによる損失として26千円を処理するため、貸倒引当
 金26千円を取り崩す。

Ⅲ. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

成田市簡易水道事業では、下総地区簡易水道及び大栄地区簡易水道を運営しており、
 各事業で運営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとしている。
 なお、各報告セグメントに属する事業の内容及び財務情報の内訳は以下のとおり。

セグメント区分	事業の内容
下総地区簡易水道事業	下総地区において水道水を供給する業務
大栄地区簡易水道事業	大栄地区において水道水を供給する業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

	当年度 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)		(単位 千円)
	下総地区簡易 水道事業	大栄地区簡易 水道事業	合計
営業収益	35,290	38,296	73,586
営業費用	138,776	141,164	279,940
営業損益	△103,486	△102,868	△206,354
経常損益	45	46	91
セグメント資産	1,432,945	1,452,286	2,885,231
セグメント負債	1,099,479	1,219,089	2,318,568
その他項目			
他会計繰入金	103,193	99,599	202,792
減価償却費	54,959	61,889	116,848
特別利益	0	0	0
特別損失	45	46	91
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	30	22,601	22,631

Ⅳ. リース契約により使用する固定資産

- (1) 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リー
 ース料相当額

1年内	1,284千円
1年超	2,864千円
計	4,148千円

令和5年度 成田市簡易水道事業予定損益計算書
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

			(単位 千円)
1 営業収益			
(1) 給水収益	73,586		
(2) 受託工事収益	1,029		
(3) その他営業収益	<u>86</u>	74,701	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	63,705		
(2) 配水及び給水費	79,607		
(3) 受託工事費	980		
(4) 総係費	25,227		
(5) 減価償却費	117,232		
(6) 資産減耗費	17,599		
(7) その他営業費用	<u>6,975</u>	<u>311,325</u>	
営業損失			236,624
3 営業外収益			
(1) 給水申込納付金	4,690		
(2) 他会計補助金	238,306		
(3) 長期前受金戻入	38,441		
(4) 雑収益	<u>450</u>	281,887	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	26,556		
(2) 雑支出	<u>18,530</u>	<u>45,086</u>	
經常利益			236,801
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>177</u>	<u>177</u>	△ 177
当年度純利益			0
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			<u>0</u>

令和5年度 成田市簡易水道事業予定貸借対照表
(令和6年3月31日)

資 産 の 部

(単位 千円)

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		56,598	
ロ 建物	317,833		
減価償却累計額	<u>△156,608</u>	161,225	
ハ 構築物	3,677,748		
減価償却累計額	<u>△1,445,139</u>	2,232,609	
ニ 機械及び装置	1,196,851		
減価償却累計額	<u>△971,790</u>	225,061	
ホ 車両運搬具	1,848		
減価償却累計額	<u>△1,756</u>	92	
ヘ 工具、器具及び備品	16,822		
減価償却累計額	<u>△16,040</u>	782	
ト 建設仮勘定		3,783	
有形固定資産合計		<u>3,783</u>	2,680,150
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		638	
無形固定資産合計		<u>638</u>	638
固定資産合計			<u>2,680,788</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金			177,900
(2) 未収金		92,709	
貸倒引当金		<u>△26</u>	92,683
(3) 貯蔵品			23
流動資産合計			<u>270,606</u>
資産合計			<u><u>2,951,394</u></u>

		負債の部		
			(単位 千円)	
3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,405,778		
	企業債合計		1,405,778	
	固定負債合計			1,405,778
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	134,507		
	企業債合計		134,507	
	(2) 未払金			20,911
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	2,155		
	引当金合計		2,155	
	流動負債合計			157,573
5	繰延収益			
	長期前受金		1,835,901	
	長期前受金収益化累計額		△942,169	
	繰延収益合計			893,732
	負債合計			<u>2,457,083</u>
6	資本金	資本の部		
7	剰余金			477,712
	(1) 資本剰余金			
	イ 補助金	16,583		
	ロ 受贈財産評価額	16		
	資本剰余金合計		16,599	
	(2) 利益剰余金			
	イ 当年度未処分利益剰余金	0		
	利益剰余金合計		0	
	剰余金合計			16,599
	資本合計			<u>494,311</u>
	負債・資本合計			<u><u>2,951,394</u></u>

注記

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)
- ・ 減価償却の方法 定額法による。
 - ・ 主な耐用年数

建物 13～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 6～20年

車両運搬具 4～5年

工具、器具及び備品 2～15年

- (2) 無形固定資産 (リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

- (3) リース資産

- ・ 所有権移転フアイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

- ・ 所有権移転外フアイナンス・リース取引に係るリース資産
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

3 引当金の計上方法

- (1) 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、一般会計との取り決めにより、追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、退職給付引当金は計上してはいない。

- (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

- (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年内に償還予定のものも含む。)のうち、繰出基準に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は834,180千円である。

2 引当金の取り崩し

- (1) 賞与引当金の目的使用による取り崩し

当年度において、6月分期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として3,388千円を支給(支払)するため、賞与引当金2,271千円を取り崩す。

- (2) 貸倒引当金の目的使用による取り崩し
 当年度において、債権の貸倒れによる損失として3千円を処理するため、貸倒引当金3千円を取り崩す。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

成田市簡易水道事業では、下総地区簡易水道及び大栄地区簡易水道を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとしている。なお、各報告セグメントに属する事業の内容及び財務情報の内訳は以下のとおり。

セグメント区分	事業の内容
下総地区簡易水道事業	下総地区において水道水を供給する業務
大栄地区簡易水道事業	大栄地区において水道水を供給する業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

	当年度 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)	(単位 千円)	
	下総地区簡易水道事業	大栄地区簡易水道事業	合計
営業収益	35,368	39,333	74,701
営業費用	140,818	170,507	311,325
営業損益	△105,450	△131,174	△236,624
経常損益	0	177	177
セグメント資産	1,473,850	1,477,544	2,951,394
セグメント負債	1,171,003	1,286,080	2,457,083
その他項目			
他会計繰入金	108,137	130,169	238,306
減価償却費	55,743	61,489	117,232
特別利益	0	0	0
特別損失	0	177	177
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	20,257	116,380	136,637

IV. リース契約により使用する固定資産

- (1) 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,284千円
1年超	4,148千円
計	5,432千円

令和6年度成田市簡易水道事業会計予算

実 施 計 画 内 訳 書

1. 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 水道事業収益		323,041	381,044	△ 58,003			
1 営業収益		80,939	75,591	5,348			
	1 給水収益	80,894	73,155	7,739	1 水道料金	80,894	
	2 その他営業収益	45	36	9	2 手数料	45	設計審査・工事検査手数料他
	受託工事収益	0	2,400	△ 2,400	受託工事収益	0	
2 営業外収益		242,102	305,453	△ 63,351			
	1 給水申込納付金	2,860	2,310	550	1 給水申込納付金	2,860	
	2 他会計補助金	202,792	263,118	△ 60,326	1 一般会計補助金	202,792	建設改良補助金他
	3 長期前受金戻入	36,009	37,552	△ 1,543	1 長期前受金戻入	36,009	
	4 雑収益	441	449	△ 8	3 その他雑収益	441	行政財産使用料他
	消費税及び地方 消費税還付金	0	2,024	△ 2,024	消費税及び地方 消費税還付金	0	

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 水道事業費用		322,692	364,154	△ 41,462			
1 営業費用		292,493	335,069	△ 42,576			
	1 原水及び浄水費	51,376	74,806	△ 23,430	6 備用品費	192	浄水関係備用品
					9 委託料	13,851	原水・浄水水質検査業務委託他7件
					12 修繕費	23,265	浄水施設関係修繕他
					16 動力費	14,068	電気料
	2 配水及び給水費	91,705	89,775	1,930	1 給料	9,021	一般職員2名分
					2 手当	5,919	
					3 賞与引当金繰入 額	1,611	期末・勤勉手当分 1,344 法定福利費分 267
					5 法定福利費	3,863	
					6 備用品費	51	配水関係備用品
					7 燃料費	79	非常用発電設備燃料
					11 委託料	60,371	浄水場運転保守管理業務委託他6件
					12 手数料	148	消防用設備点検手数料他
					14 修繕費	10,609	配水施設関係修繕他
					19 薬品費	33	

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
	3 総係費	25,509	27,192	△ 1,683	1 給料	4,293	一般職員1名分
					2 手当	2,540	
					3 賞与引当金繰入 額	764	期末・勤勉手当分 637 法定福利費分 127
					5 法定福利費	1,802	
					6 旅費	40	
					11 備用品費	28	事務用品他
					12 燃料費	144	公用車燃料他
					13 光熱水費	7	下水道使用料
					14 印刷製本費	155	予算書及び決算書印刷
					15 通信運搬費	1,061	電話料他
					17 委託料	11,649	簡易水道料金等徴収事務委託
					18 手数料	71	簡易水道料金等取扱手数料
					19 賃借料	2,453	ネットワークシステム使用料他
					20 修繕費	110	公用車点検・整備
					27 会費負担金	50	研修負担金
					28 保険料	287	建物総合損害共済基金分担金他

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
					29 公課費	32	自動車重量税
					30 貸倒引当金繰入 額	23	
	4 減価償却費	116,848	116,369	479	1 有形固定資産減 価償却費	116,848	建物 5,405 構築物 80,343 機械及び装置 31,100
	5 その他営業費用	7,055	6,613	442	1 他会計負担金	7,055	兼務管理職人件費
	受託工事費	0	2,248	△ 2,248	修繕費	0	
	資産減耗費	0	18,066	△ 18,066	固定資産除却費	0	
2 営業外費用		28,099	26,985	1,114			
	1 支払利息	25,801	26,985	△ 1,184	1 企業債利息	25,801	
	2 消費税及び地方 消費税	2,298	0	2,298	1 消費税及び地方 消費税	2,298	
3 特別損失		100	100	0			
	1 過年度損益修正 損	100	100	0	1 過年度損益修正 損	100	
4 予備費		2,000	2,000	0			
	1 予備費	2,000	2,000	0	1 予備費	2,000	

2. 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本的収入		97,052	278,952	△ 181,900			
1 企業債		24,700	207,800	△ 183,100			
	1 企業債	24,700	207,800	△ 183,100	1 企業債	24,700	
2 出資金		72,352	71,152	1,200			
	1 負担区分に基づ く出資金	72,352	71,152	1,200	1 負担区分に基づ く出資金	72,352	一般会計出資金 (繰出基準に基づく出資金)

支 出

(単位 千円)

款 項	目	本年度 予定額	前年度 予定額	比較増減	節	金 額	説 明
1 資本の支出		159,892	340,693	△ 180,801			
1 建設改良費		24,885	207,933	△ 183,048			
	1 営業設備費	91	91	0	1 固定資産取得費	91	量水器
	2 改良費	24,794	207,842	△ 183,048	1 工事請負費	20,163	浄水場設備改修工事
					2 委託料	4,631	管路移設工事实施設計業務委託
2 企業債償還金		134,507	132,260	2,247			
	1 企業債償還金	134,507	132,260	2,247	1 企業債償還金	134,507	企業債元金
3 予備費		500	500	0			
	1 予備費	500	500	0	1 予備費	500	

成田市簡易水道事業会計予算書
発行 成 田 市
編集 水道部業務課
〒286-0012 成田市山口293番地1 TEL22-0269
発行日 2024・2
登録番号 成水業 23-037